



2023-2024 ガバナー月信
GOVERNOR'S
Monthly Letter



© 中山仁史 / VK 2



地域に希望を育てよう！

国際ロータリー第2510地区 2023-2024年度ガバナー 松浦 光紀

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F

TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512 E-mail: rid2510@pxva.ne.jp <http://rid2510.org>



世界に希望を生み出そう



国際ロータリー第2510地区

2023-2024年度地区目標

「地域に希望を育てよう」

- 1. クラブの戦略計画を打ちたて、会員増強を実現しよう
- 2. ポリオデーに参加しよう
- 3. 地域に根ざした青年奉仕を充実させよう
- 4. オンリーワンチャレンジをみつけよう

- ・ ガバナーメッセージ..... 1p
- ・ 【第一報】2024年シンガポール国際大会のお知らせ 2p
- ・ ガバナー公式訪問報告 4p
- ・ 新会員の紹介 10p
- ・ 9月財団・米山記念奨学会寄付 11p
- ・ ハイライトよねやま 12p
- ・ コーディネーターニュース 14p
- ・ 9月会員数・例会数報告 17p
- ・ 地区カレンダー 11・12月 18p
- ・ 2026 - 2027 年度ガバナーノミニ候補者推薦のお願い・ガバナー事務所からお願い 19p
- ・ ガバナー事務所だより・編集後記 20p
- ・ 表紙の解説 21p



10 月度ガバナー活動

国際ロータリー2510地区
ガバナー

松浦 光紀

(小樽南 RC)

今月は、クラブ公式訪問については、函館地区等を中心に14クラブ訪問させて頂きました。7日、8日は、紋別市で開催された、第2500地区の地区大会に参加致しました。又13、14、15日にはコロナ禍で参加者を制限されていた地区大会を例年通りの日程で、13日は、記念ゴルフ大会、14日は、会長・幹事会、地区指導者育成セミナー、服部陽子 RI 会長代理歓迎晩餐会を開催させて頂き、15日は本会議、スパウス、山崎マリ氏に依る記念講演会を小樽市で開催させて頂きました。

コ・ホストクラブの小樽 RC、小樽銭函 RC には大変お世話になりました。

又10月20日には台湾との交流を図る目的で、日台ロータリー親善会議台北大会に羽部パストガバナー、出村ガバナーエレクト、藤城ガバナー補佐等第2510地区から多数参加させて頂き、大歓迎を受け、素晴らしいひと時を過ごさせて頂きました。

24日にはポリオ根絶に向け、札幌大通公園テレビ塔前で、テレビ塔を赤い

夜間照明に染め、募金活動に参加させて頂きました。会場には、札幌近郊のロータリアンやロータリー財団の留学生や米山奨学事業に依る奨学生の皆様も参加され、ポリオ根絶に向け市民に募金を呼びかけました。

この1ヶ月は、目まぐるしい日程の中で、活動させて頂きました。訪問させて頂いたクラブの皆様は、各委員会活動の中で活躍されている状況を確認させて頂きました、今年度はまだ8ヶ月残っています。

会員の皆様には、年初に求めた目標に向かい日々努力して頂きたいと思えます。宜しくお願い致します。

【第一報】2024年シンガポール国際大会のご案内



RI国際大会推進委員会（PG）

大日向豊吉

シンガポールにおいて開催されます国際大会にご参加ください。
シンガポールには、大小のビジネスイベントを主催し、素晴らしい体験を参加者に届ける力があります。

新たな視点、インスピレーション、希望を互いに分かち合うことが出来るでしょう。
世界一流のダイニングや文化的なアトラクション、エネルギー溢れる講演と分科会等、国際大会は特別な体験に溢れております。

世界と希望を分かち合うため、皆様のご参加をお願い致します。

お申し込み期限 2023年12月29日（金）まで

<日程>

2024年5月24日（金）～29日（水）4泊6日

<旅費>

お一人様 380,000円

<航空会社>

C I（中華航空）エコノミークラス ビジネスクラスへ変更する場合は+240,000円

<利用ホテル（予定）>

VOCO オーチャード シンガポール IHGホテル（予定）

MRT オーチャード駅から徒歩5分に位置し、シンガポール随一のショッピングモール、ION ショッピングセンターから徒歩5分です。マリーナベイと市庁舎から車で10分、チャンギ国際空港から車で20分です。

<旅行費用に含まれる内容>

航空料金（中華航空）

宿泊料金…シンガポール4泊（朝食付き）※2名1室利用（アーリーチェックイン含みます）

日程表の送迎費用 空港とホテルの送迎及び、団体行動中は係員のご案内いたします。

<旅行費用に含まれない内容>

- ・ 燃油費用、空港利用料、その他諸税 約45,000円（2023年9月現在のものの変動があります）
- ・ 任意 / 国際大会登録料（各自）、北海道ナイト参加費（各自）、オプションツアー代、海外旅行保険、
- ・ 一人部屋希望者追加費用 220,000円

【ご案内事項】

参加人数を20名様で旅行費用を算出させて頂きましたが、人数に満たない場合は変更になる場合がございます。また、お一人部屋、ベッドタイプのご希望は施設の事情によりご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

なお、御取消料は国際大会による現地施設の都合により、お申込み後からは旅行費用の**30%**がかかります。

その後、御取消料はお取消し日より取消料率が変わります。（国際大会期間の為、規定が厳しいことをご理解願います。）

2024年シンガポール国際大会日程表

日次	月日 (曜)	地名	現地時間	交通機関	行 程	食 事
1	5 / 24 (金)	千歳発 台北着 台北発	15:00 18:15 20:05	CI131 CI755	空路にて台北空港経由シンガポールへ <シンガポール泊>	夕: 機内
2	5 / 25 (土)	シンガポール着	00:40 02:00	専用車	到着後ホテルへ(ホテルアーリーチェックイン) 休息を 別途: 添乗員大会登録受付IDカード取得 <シンガポール泊>	朝: ○ 昼: 夕:
3	5 / 26 (日)	シンガポール	午前	専用車	*大会日程 5月26日(日)~開会式出席 会場: マリーナベイ・サンズ・エキスポ&コンベンションセンターにて *北海道ナイト開催 <シンガポール泊>	朝: ○ 昼: 夕:
4	5 / 27 (月)	シンガポール			*大会日程 5月27日~29日 本会議 29日閉会式 <シンガポール泊>	朝: ○ 昼: 夕:
5	5 / 28 (火)	シンガポール		専用車	終日: 自由行動にて(チェックアウト11:00) 夕方: シンガポールチャンギ空港へ	朝: ○ 昼: 夕:
6	5 / 29 (水)	シンガポール発 台北着 台北発 千歳着	02:00 06:55 08:35 13:30	CI756 CI130	空路にて北海道へ	朝: 機内 昼: 夕:

* 運輸機関、現地事情によりスケジュールが多少変更になる場合がございます。

② パスポート残存期間: シンガポール入国時に有効残存期間が6ヶ月以上必要です。ご確認くださいませ。

【お申込み・お問合せ】

(株) オールイントラベル 函館市富岡町1-3-3

電話: 0138-44-3939 FAX: 0138-41-8890

メール: hayashi@all-in-travel.co.jp

担当: 林 真彦

ガバナー公式訪問例会報告

岩見沢東ロータリークラブ

9/26

9月26日（火）、岩見沢平安閣において、当クラブへのガバナー公式訪問が行われ、松浦光紀第2510地区ガバナー、菊田政徳第3グループガバナー補佐、伊藤嘉英地区幹事をお迎え致しました。

会長・幹事懇談会、引き続いてのクラブ協議会において、クラブの組織的・財政的な現状、及び、奉仕活動の成果等をご説明し、ガバナーから有益なご提案・助言をいただきました。当クラブの会員数は現在12名であり、今後、会員増強に力を入れていかなければならない点については、外部に対しクラブの魅力をアピールすること、現在の奉仕活動等において繋がりのある人たちとより深い関係を持ち、人間関係の深さと幅（範囲）を拡げていくこと、新会員勧誘に関しては、上品な振舞いだけでなく、たまにはやんちゃ（？）な振舞いも必要であることなどの心構えを教えてくださいました。

更に、例会でのガバナーの卓話では、ロータリー活動のビジョンにつきお話しいただきました。

ロータリー活動は現在の成果だけでなく将来にわたる成果が重要なこと（特に子どもたちへの奉仕。これは、戦争など世界の子どもの成長や生存が脅かされていることとも関係しています）、また、多様性を尊重すること（この中には女性会員がより増えていくことが望ましい点も含められていました）など、奉仕活動の根底をなす非常に示唆に富むお話を聞かせていただきました。

ガバナーのお話をどう具体化するかは各クラブに委ねられていると思いますので、ご指摘の点を十分に咀嚼し、今後のクラブ運営に活かしていきたいと考えております。

松浦ガバナー、菊田ガバナー補佐、伊藤地区幹事の皆様、お忙しいところご訪問いただき、誠にありがとうございました。



札幌はまなすロータリークラブ

9/26

9月26日、松浦光紀ガバナー、藤城英明第4グループガバナー補佐、伊藤嘉英地区幹事をお迎えし、札幌サンプラザにてガバナー公式訪問が開催されました。

会長・幹事懇談会では、松浦ガバナーから、当クラブが会員増強をする上ではロータリーが変容していることや広報の視点を踏まえて行うことについて示唆に富んだお話をいただきました。

クラブ協議会の後、例会が行われ、松浦ガバナーからは、国際協議会で他国のガバナーとDEI（多様性・公平性・インクルージョン）について話をしたところ、アメリカでさえ多様性が難しいとの話がなされたこと、女性のRI会長が誕生するまで117年を要したこと、私たちの周りには壁があるが諦めずに追求していくことが重要であることなどのお話をいただきました。

松浦ガバナーのお話は、今後のクラブ運営にとってとても参考となるものになりました。

最後に、松浦ガバナー、藤城ガバナー補佐、伊藤地区幹事には、大変多忙なスケジュールのなか、当クラブに訪問していただき、心より感謝申し上げます。



余市ロータリークラブ

9/27

2023年9月27日（水）、10時30分よりホテル水明閣にて松浦光紀ガバナー・第6グループ佐藤慶一ガバナー補佐・拜田昇地区幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問における会長・幹事懇談会を余市RCから北條篤会長をはじめ副会長・幹事・副幹事の4名が参加し開催されました。佐藤ガバナー補佐進行のもと、北條篤会長から当クラブの特徴や活動状況の説明を行い、クラブ状況を把握、検証して頂きました。その中で余市RCの事業での親御さんとの関わり方や地元地域への広報活動の大切さについて、アドバイス頂きました。

11時30分からは、クラブ協議会が開催されました。各委員長から活動計画の説明を行い、松浦ガバナーから各委員会へ一つ一つ丁寧かつ貴重な情報やアドバイスを頂きました。

12時30分よりガバナー公式訪問例会が開催され、松浦ガバナーからRIのテーマ・地区目標・ポリオ根絶などについてお話を頂き、今後のクラブ活動に向け、有意義な時間を過ごすことができました。

今回の公式訪問では、松浦ガバナーのお心遣いもあり、会話と笑顔の絶えない楽しいムードの中、和やかに例会を終えることが出来ました。また、ガバナーのロータリーに対する情熱とその温かいお人柄に触れることが出来、今後の活動の励みとなりました。会員一同、心より感謝申し上げます。

終わりに、松浦ガバナーにおかれましては、公式訪問もまだ道半ばとお聞きいたしました。ご自愛の上、ご活躍を期待申し上げますと共に、公式訪問、地区大会の成功をご祈念申し上げます。



えりもロータリークラブ

9/28

9月28日（木）松浦ガバナー、伊藤幹事、久保ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問夜間例会が開催いたしました。

会長・幹事・エレクト・懇談会では、会長・幹事からクラブの現状や今後の活動計画を説明し松浦ガバナーからの質疑応答、励ましの言葉を頂き、クラブ協議会兼例会では、各委員長より活動計画の説明今後の方針など説明し松浦ガバナーより卓話頂戴しそのまま親睦会に。松浦ガバナーのお人柄もあり、参加者全員と意見を交換していました。

貴重なアドバイスを活かしながらえりもRCの活動を充実させていきたいとおもいます。

ご多忙の中、ご訪問いただき誠にありがとうございました。



伊達ロータリークラブ

10/3

松浦光紀ガバナー、拝田昇地区幹事、鈴木高士ガバナー補佐、守屋聡補佐幹事をお迎えして10月3日ガバナー公式訪問が行われました。当日は、朝9時より伊達市堀井敬太市長を表敬訪問しました。

会長・幹事懇談会では、松浦敏美会長より、今年度の会長方針や概要、現状の報告がなされ、松浦ガバナーより多くのご意見をいただきました。

クラブ協議会では、理事・役員・委員長出席のもと各担当理事から各委員会の活動計画について説明がなされ、松浦ガバナーよりそれぞれの活動に対して懇切丁寧なご講評をいただきました。

例会では、松浦ガバナーよりとても有意義な卓話を伺い、最後に松浦会長の謝辞で終了しました。

松浦ガバナーはじめ地区役員の皆様には、ご多忙中にもかかわらず、クラブ訪問をいただき、会員一同心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。



七飯ロータリークラブ

10/3

2023年10月3日当クラブの例会会場である大沼プリンスホテルにガバナー達4人をお招きしました。

松浦ガバナーは親しみやすい人柄で、人に緊張を強いらぬ方でした。山村弘一地区幹事さんは空手の師範だそうです、とてもやさしそうな雰囲気でした。もう一人の拝田昇地区幹事は若くてイケメンでした。

宮村拓郎ガバナー補佐は七飯RCの会員です。

いつもであればガバナー訪問は緊張したまま終了するのが常ですが、今回は最初こそ少し緊張したものの終始なごやかな雰囲気で行いました。これはひとえにガバナーのお人柄のおかげと考えられ、とても感謝しています。ありがとうございました。

会の進行は以下の通りでした。

16:30 会長・幹事懇談会

当クラブの年間の主な奉仕活動を報告しました。国際交流の集いでは留学生たちにお琴の演奏を聴いてもらい、大沼グレートラン&ウオークへの協賛（今年度は地区大会と日程が重なるため給水活動はできませんでした）、リンゴの木のオーナー制度を利用して保育園児にリンゴを提供（今年度より開始）、新年にカレンダー市を行い売り上げを社会福祉協議会に寄付（今年度で最後にし、来年度からは社会福祉協議会に運営を引き継いでもらう）、4月22日のアースデイに合わせて清掃活動（昨年度より開始）等の報告をしました。

ガバナーからは今年度の方針やいろいろな新しい考え方を伺い、非常に共感できました。

今ロータリーは変革の時を迎えており、古い慣習にとらわれることなく新しいことをどんどん取り入れていくべきとおっしゃっていました。私の今年度のテーマは奇しくも「新しいロータリー」であり、考えが近いと感じました。

17:30 クラブ協議会

五大奉仕委員長に各委員会の活動を報告してもらいました。

記念撮影

18:30 例会

食事をしながら歓談し、ガバナーに総括をしていただきました。



北斗ロータリークラブ

10/5

10月5日（木）松浦光紀ガバナー、横岡孝一ガバナー補佐、拜田昇地区幹事を迎えての公式訪問が行われました。午後4時30分より「会長・幹事懇談会」を会長・幹事・会長エレクトが出席し、新聞会長より当クラブの継続事業の「きっずアドベンチャー2023」8月18日・19日開催の報告。今年度初めての試みで、「2023ほくと防災マルシェ」に、ポリオ根絶チャリティー事業の募金活動の一環として、参加させて頂きました。北斗市・教育委員会・町内会・上磯駅前商店会・防災士会・まちの大学・太平洋セメント等多岐に渡る協力団体での実施の報告をモニター画面で紹介させて頂きました。「キッズサッカーフェスティバル」は、開催が未定で、昨年同様に各幼稚園へのサッカーボールの寄贈決定の報告。及び今年度の会員増強を積極的に取り組む旨の報告させて頂きました。引続き午後5時30分より「クラブアッセンブリー」が行われ各委員長より今年度の活動計画の報告後、松浦ガバナーより、「きっずアドベンチャー」「ほくと防災マルシェ」の活動は、大変素晴らしい活動の為、次年度は、地区に相談し協力を得て継続して下さい。又、北斗高等支援学校の支援に関しては、障害者支援をクラブとして、出来るだけ支援して下さい。これらの活動は、公共イメージの増強に繋がりますので、積極的に、取り組んで下さいと貴重なアドバイスを頂きました。又、松浦ガバナーより会員増強に関しまして、女性会員の入会に積極的に取り組む必要性等の貴重なアドバイス・アイデアを頂きました。

引続き午後6時30分より会員10名の参加で例会を開催致しました。松浦ガバナーより当クラブの特徴を活かし長期的な目標設定・情報の集約・クラブの運営方針・年間スケジュールの作成をして有意義な活動をして下さいと激励を頂きました。最後に、松浦ガバナーを囲んで記念撮影を行い、有意義な松浦ガバナー公式訪問を終了致しました。



函館五稜郭ロータリークラブ

10/6

令和5年10月6日（金）松浦光紀ガバナー、横岡孝一ガバナー補佐、拜田昇地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問を開催しました。

会長・幹事懇談会ではクラブ運営について奉仕活動や会員増強のお話と松浦ガバナーより「公共イメージ向上」を重要視されており、具体的に助言をいただくなど、とても有意義な時間となりました。

クラブ協議会では、今年度の会長方針の「温故知新」を昨今の自粛等で中断を余儀なくされた活動を復活させ、強化していこうと掲げており、各委員会よりその点を重視した計画案の発表を行い、松浦ガバナーより引き続き広報からの公共イメージに力を入れて活動して頂きたいとの講評を賜りました。

次の例会では、松浦ガバナーより DEI(多様性・公平さ・インクルージョン)を通し性別・人種・職業など差別なく入会の機会が平等に運営されていくこと、さらに次世代のロータリアン獲得のための「会員増強」につながる公共イメージの向上・認知度の向上の重要性についてと多様性では、女性会員の充実はまさに当クラブの取り組んでいかなければならない課題だと思えます。その他ポリオ根絶に向け会員皆の協力等貴重な講話を頂き、大変有意義な時間を過ごさせて頂きました。ご多忙の中、ご訪問いただき誠にありがとうございました。



江差ロータリークラブ

10/10

10月10日（火）松浦光紀ガバナー、拝田昇地区幹事、横岡孝一ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問を開催いたしました。16：30より会長・幹事会が行われ、田畑会長より当クラブの近況と特徴について報告を行いました。松浦ガバナーからはご意見を頂くと共に、公共イメージの向上、女性会員比率の向上の必要性についてご説明頂きました。その後、17：30よりクラブ協議会が開催され、各委員長より活動方針・活動計画を発表しました。また、継続事業である「植樹活動」と「職業奉仕表彰」をご説明させて頂きました。松浦ガバナーから各委員長へのご意見やご助言を総評して頂きました。

18：30より例会を開催し、松浦ガバナーよりDEI（多様性・公平さ・インクルージョン）を通して、若い世代と女性会員の入会に力を入れて、クラブのさらなる発展と、ポリオ根絶に向けた会員の協力と理解についてご講話頂きました。その後も懇親会にご参加頂き、さらに懇親を深めることが出来ました。一つ一つ丁寧なご指導に一同、心より感謝申し上げます。



北広島ロータリークラブ

10/17

10月17日、札幌北広島クラッセホテルにて、松浦ガバナー、前田ガバナー補佐、石川地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問を開催いたしました。

会長・幹事懇談会では松浦ガバナーより、他クラブでの奉仕活動の成功事例をお話いただき、今後目指さなければならぬ事で、女性会員の増強第2510地区8%を35%実現目指していきたい。また、未来に対する戦略長期計画が必要とのお言葉を頂きました。

11時30分よりのクラブ協議会では北広島RCの活動内容を各担当者より報告させていただき、松浦ガバナーより地元奉仕団体（ライオンズ、ソプロチミスト、青年会議所）などと協力し合い、いくつかの活動をしていることに、他クラブではあまり無い活動と評価を頂きました。また、ポリオ根絶募金活動に対する質問がありましたが、コロナ禍の影響で活動が出来ていないと藤田会長より説明がありました。その後例会のなかで、松浦ガバナーのロータリー歴などの卓話、前田ガバナー補佐、石川地区幹事のご挨拶をいただき最後に記念撮影を行い、ガバナー公式訪問を終了いたしました。



登別ロータリークラブ

10/19

登別クラブの公式訪問は10月19日に、登別市役所への表敬訪問から始まりました。

松浦ガバナーと伊藤地区幹事、鈴木ガバナー補佐、守屋補佐幹事、若木会長が市役所を訪れ、伊藤嘉規副市長が応対されました。

松浦ガバナーからはロータリークラブでも女性会員を増やさなければならない、その取り組みに力をいれています。登別市においての女性の社会進出の現状など質問をされました。

その後、市役所をあとにして例会場の登別商工会議所会館まで移動され会長・幹事会がスタートしました。

会長・幹事会では若木会長から、会長方針を説明させて頂きました。

その後のクラブ協議会では、各委員会の事業計画を発表し、松浦ガバナーからも質問や感想を頂きました。

例会は、松浦ガバナーからの卓話をメインに開催されました。ガバナーからは小樽地区大会のお礼の言葉があり、今日訪問して登別RCは肩ひじ張らないサロンのような良い雰囲気がある、会員の年代もバランスが良いなどの感想を頂きました。

また、ロータリーの公共イメージの重要性をお話しされ、事業を行うだけではなくPRすることが大事であるとお話しされました。小樽の地区大会もそうでしたが、今回の登別RC公式訪問も松浦ガバナーの優しい人柄を感じる楽しい例会となりました。ありがとうございました。



函館東ロータリークラブ

10/24

去る10月24日(火)に松浦光紀ガバナー、横岡孝一第11グループガバナー補佐、拜田昇地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問が行われました。

まず午前10時30分から会長・幹事懇談会、続いて11時30分からは各委員長が出席してのクラブアッセンブリー、そして12時30分からは例会というスケジュールで進行させていただきました。

松浦ガバナーからは、ローターアクトクラブや対外的なロータリ活動についてのアピール、各事業についてのアドバイス、そして職業奉仕や未来ビジョンについて大変参考になるお考えを聞かせていただきました。何よりも、当クラブの活動内容の充実性や女性会員の割合が15%を越えていることについてお褒めの言葉をいただいたことは大変嬉しく思っております。

この日は札幌で開催されるポリオデーのイベントに参加されるため、例会終了後は休む間もなくお帰りになるとのこと。とてもタイトなスケジュールの中お越しいただいたことは会員一同心より感謝致しております。ありがとうございました。



10月26日（木）ガバナー公式訪問として、国際ロータリー第2510地区松浦光紀ガバナーに、斎藤地区代表幹事と同行し岩見沢の地へお越しいただきました。

また、第3グループ菊田政徳ガバナー補佐、新館忠義ガバナー補佐幹事にも足を運んでいただきました。

会長・幹事会では、菊田ガバナー補佐に司会進行を務めて頂き、緊張感のある会議でスタートしましたが、会議が進むに連れて和やかな有意義な会となりました。

松浦ガバナーからは、バランスの取れたクラブとご評価されましたが、当クラブの女性会員が現在1名と少ないことに、増やす努力のお願いがありました。また、ロータリークラブは何をやっているのか、一般の方にどうい活動をしているのか、伝える努力をより一層、公共イメージの向上につなげる為、会員増強と公共イメージと一緒に活動するアドバイスをいただきました。今期、来期に繋がる貴重なお話を頂き感謝しております。

その後、クラブアッセンブリー（協議会）で各委員長の活動進捗状況を報告しましたが、当クラブ職業奉仕委員会が、今期例会でおこなっている月に1度「ロータリーの目的」読み上げについて松浦ガバナーは感激しておりました。訪問クラブでは初めて聞いたとのことでした。

その後、松浦ガバナー歓迎 観楓夜間例会と称して、会場に楓の木を添えさせていただき、特別行事にて当クラブのご講評をいただきました。新会員からベテラン会員まで和気あいあいな姿を見ることで、クラブの雰囲気を感じて和やかな時間を過ごしていただけたと思います。

最後に、クラブ訪問は終盤と聞いておりますが、大変激務であることから、お体に気をつけ無事に終了することをお祈り申し上げガバナー公式訪問の報告といたします。



新会員のご紹介



札幌手稲 RC
中村 裕之
令和5年8月26日
衆議院議員



江差 RC
深森 秀一
令和5年10月2日
保険業



恵庭 RC
田中 明美
令和5年11月1日
飲食業
※入会日順

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

滝川RC	畠山 かおる	会員(1回)	9月26日
滝川RC	田畑 千裕	会員(1回)	9月26日
滝川RC	神部 俊克	会員(1回)	9月26日
滝川RC	山岸 穰	会員(1回)	9月26日
滝川RC	柳 清二	会員(3回)	9月26日
札幌はまなすRC	青木 貞康	会員(2回)	9月29日
札幌西RC	河口 義憲	会員(1回)	9月22日
札幌西RC	石丸修太郎	会員(22回)	9月22日
札幌西北RC	小川 眞治	会員(9回)	9月1日
札幌手稲RC	檜山 幸利	会員(2回)	9月21日
札幌手稲RC	齋藤 利和	会員(2回)	9月21日

米山功労クラブ

札幌はまなすRC	第8回	9月29日
----------	-----	-------

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

メジャードナー

札幌西北RC	渡邊 葉子	会員	レベル1	9月2日
--------	-------	----	------	------

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー ポール・ハリス・フェロー

砂川RC	竹田 俊一	会員(3回)	9月28日	千歳セントラルRC	岩室 秀典	会員	9月22日
札幌はまなすRC	光川 眞量	会員(2回)	9月29日	恵庭RC	西村 秀晃	会員	9月22日
七飯RC	宮村 拓郎	会員(4回)	9月13日				
函館五稜郭RC	岡田 恒男	会員(8回)	9月2日				



10月は米山月間

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

vol.

283

2023年10月13日
発行

1. 日本語スピーチコンテストに現役奨学生が入賞

9月10日、熊谷市立文化センター文化会館で「第31回外国人による日本語スピーチコンテスト」が開催され、第2570地区の現役奨学生2人が参加しました。

18人が出場した同コンテ

ストは、熊谷市内在住の外国人が母国と日本の違いや感じたことを日本語で伝え、相互理解を深める目的で開催されています。

ネパール出身のギミレ ウジョルさん(2023-25/熊谷RC)は、「あなたの中に何かが見えるか」というテーマでスピーチし、優秀賞を受賞。「例会での卓話経験のおかげで自信を持ってスピー



コンテスト後、壇上で記念撮影

チができました。他の参加者の発表を聞いて、勉強にもなりました」と感想を述べました。

ベトナム出身のロー、ティクイン チャンさん(2023-25/富士見RC)は「逃げる」というテーマで、時には辛いことから逃げる勇氣が必要であることを訴え、最優秀賞に輝きました。受賞に際し、「人前でのスピーチはとても勇氣が必要でしたが、この経験が今後の人生にきっと役に立つと思います。貴重な経験に感謝します」と、喜びをあらわにしました。最優秀賞を受賞した米山奨学生は4人目となりました。

2. 取引先で偶然学友と出会ったロータリー会員

さかのぼること7年前、第2770地区上尾西RCは当時、翁貞^{オウテイキョウ}さんの世話クラブでした。同クラブに所属していた水野正男会員は会員5人と一緒に上海と杭州を訪れ、翁さんに案内してもらったそうです。解散後、上海に残った水野会員は自身の取引先会社を訪問。日本語ができる社員として、汪^{オウマサヒ}雅萍さんを紹介されました。自己紹介を済ませ、上海を訪れた理由を説明する際、ロータリーや米山奨学生について話したところ、「実は、私も2004年から2年間、東京レインボーRCの米山奨学生だったんです」と言われ、予期せぬ出会いに驚いたそうです。以降連絡を取り合い、翌年に再度上海

を訪れた時には、汪さんの計らいで米山学友たちを集めて懇親会を開くなど、中国の米山学友たちとの懸け橋にもなってくれているそうです。

今年8月に仕事で来日した汪さんと都内で再会した際、今や会社の重役として中枢の役割をこなしている姿を見て、改めて感銘を受けたそうです。水野会員いわく、日本語と英語も堪能で、仕事の範囲が広いという汪さん。同業の間であり、お互い世界を飛び回っているため、これまでにケルン、ハノーバー、上海や日本など世界各地で一緒に食事をするなど、7年前から偶然始まった交流は途絶えることなく、現在も素敵な関係が続いています。



汪さん(左)と、勤務先のハン社長

海外米山学友会総会情報

◆韓国◆ 2023年11月18日(土) 17:00~ ソウルパシフィックホテル「南山ホール」開催

大会参加費 ₩50,000 (参加申し込み先: yoneyama@hanmail.net)

◆台湾◆ 2023年11月25日(土) 17:30~21:00 格萊天漾大飯店 Great Skyview 開催

大会参加費 NT\$ 2,000 (参加申し込み先: yoneyama.rotary@gmail.com)



3. 寄付金速報 — 大口寄付に感謝 —

前年同期比

+ 8.9%

普 - 1.5% 特 + 18.7%

9月までの寄付金は、前年同期と比べて8.9%増（普通寄付金：1.5%減、特別寄付金：18.7%増）、約3,760万円の増加となりました。昨年度は

9月に学友からの約7千万円のご寄付があり、今年度は7月に1億円と2年続けて大口寄付をいただいたこともあり、当会のご寄付は好調に推移しています。会員皆さまからのご支援に心より厚く御礼申し上げます。10月の米山月間もご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。

4. 21年ぶりの来日で語った夢

ウガンダで活躍する米山学友、スチュアート・マクブヤ・センパラさん（2001-02 / 鹿沼RC）が来日し、9月21日に千葉県館山市で行われた「安房地域のウガンダ支援交流 30周年記念式典（主催：NPO 法人安房文化遺産フォーラム）」に出席しました。式典では、センパラさんが代表を務める「NGO ウガンダ意識向上協会（CUFI）」のこれまでの活動を報告したほか、支援者である安房地域の人々と感動の再会を果たしました。長期的な内戦により貧しい子どもや親のいない子どもが多いウガンダ。CUFIでは、こうした子どもやお年寄りに食べ物を支給し、教育支援や有機農業の指導などを行っています。

安房地域との支援交流のきっかけは、センパ



支援者たちと次々に記念撮影

ラさんが初来日した94年、当時学んでいたアジア学院（栃木県）の研修の一環として、館山市にある女性保護施設を訪問したことに始まります。ここでの出会いをきっかけに、同市の高校生がウガンダ支援活動を開始。現在、

その支援の輪は、安房文化遺産フォーラムを中心に、安房地域の市民へと広がっています。

日本滞在中は、出身校であるアジア学院の50周年記念式典に出席したり、館山RCで卓話をするなど充実した日々を過ごしたセンパラさん。「皆さまのおかげで21年ぶりに来日し、活動を直接報告することができた。コロナ禍でウガンダの経済状況はますます悪化しているが、皆が食料に困ることなく、自立して暮らせる農場を作ることが私の夢」と語りました。

参加費は全額ウクライナへ支援となります。Web参加も可！

10/27 ウクライナ出身米山学友による講演のご案内

主催 大阪城南ロータリークラブ 協賛 吹田ロータリークラブ

ウクライナ支援講演

講演者



講演者のプロフィールはこちら

「ウクライナの現状と未来」

日時 2023年10月27日(金) 16:00(15:30受付)~18:00
 場所 シェラトン都ホテル大阪 4階 浪速の間
 参加費 1人 ¥10,000 (ロータリー対面参加 / Web参加) / 1人 ¥5,000 (ロータリー対面参加 / Web参加) (ロータリー-無償(申込一冊) / Web ¥2,000)

*参加費はテチアナ・セゾネンコさんを通してウクライナ支援団体に全額寄付します。



戦火を逃れて現在デンマーク在住
テチアナ・セゾネンコ
 Ph.D. Tetiana Sezonenko

■大阪大学大学院 理学研究所
 高分子科学博士号取得
 2017-19 ロータリー米山記念奨学生
 世話クラブ 大阪城南ロータリークラブ
 現在勤務先: FMCコーポレーション

参加申込は、
 右記サイトを
 ご覧下さい



<https://osakajonan-rc.org/ua/>

大阪城南ロータリークラブ事務局 ◆TEL.06-6796-9898 ◆email : johnan25@crocus.ocn.ne.jp

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
 Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
 URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
 編集担当 : 長尾(ながお)

ラーニングモデルの狙いと期待効果



第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 中川 基成(あすか RC)

今年度からロータリーの研修モデルがラーニングモデルへと変更されました。それに伴い、研修リーダーはラーニングファシリテーターと呼称変更されました。

教えるを受ける・研修を受けるという受動的な研修方式から、ファシリテーターの進行によって分科会など参加者同士で互いが意見交換して学び合う方式への転換であります。

従って、ファシリテーターは分科会などのテーマの目的や道筋を示しつつ、参加者に対してその課題や解決策の問いかけを行い、参加者一人一人から様々なアイデアを引き出していくことで、参加者の気づきや理解を深めてやる気を喚起して、参加者の明日の行動を促すよう手助けをする役割を担います。

ファシリテーターの動詞形 Facilitate は<促す><容易にする>という意味であり、指導したり教えたりすることではありません。できるだけ参加者から意見やアイデアをたくさん引き出す役割ですから、ファシリテーターの発言はせいぜい全体の1割ぐらいに抑えることはもちろん、全体進行の時間管理や議論の交通整理などが求められます。

かく言う私も、2023年1月のオランダでの国際協議会にRI研修リーダー(当時はまだRIラーニングファシリテーターと呼称変更されていません)として参加しましたが、すでに分科会の進行はラーニングモデルを実践していました。国際協議会の1週間前に、研修リーダー同志でファシリテーター役と参加者役に分かれて何度も実践的な練習を重ねました。活発な意見交換を通して多くの学びを得ることができたと思います。

ロータリーのラーニングモデルには、多様な意見や考えを認め合い尊重する Diversity・Integrity, 明日の奉仕活動につなげる Service, 互いの意見交換により深まる Fellowship, ファシリテーターとして学ぶ Leadership の5つの中核的価値観(Core Value)が内包されていると思います。

そして、私たちは今後このラーニングモデルを実践することにより、クラブの中に学びの文化を育てることが可能となります。体験をもとに考え、参加者の基盤を広げて、積極的なかかわりを促し、他者の意見や考えをリスペクトして、ファシリテーターとしてのリーダーシップを学ぶなど、ロータリーの目指すビジョン達成のための戦略的優先事項の実行が容易になるのではないのでしょうか。

ラーニングモデルがもたらすクラブ文化は必ず、会員はもちろんロータリーにかかわるすべての人たちにとって居心地の良いインクルーシブなクラブをもたらす、ひいては会員維持増強や新クラブ結成の契機になると確信いたします。



第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 簡 仁一(茨木 RC)

10月24日の世界ポリオデーを前に、2つのイベントに参加しました。

第2710地区の「ポリオプラスチャリティリサイタル」は、尾道 RC と尾道東 RC の主催で、広島・尾道で開催されました。

会場は、重要文化財の吉原家住宅。寛永12年(1635)に建てられ、「現存する日本最古の農家」ともいわれるそうです。

豪農であった吉原家の暮らしを感じさせる趣ある空間で、広島出身の小島燎さんのバイオリンの音色に魅了されました。パリと日本を行き来して、国際的に活動される燎さんは、様々な社会の問題に目を向けておられますが、ポリオへの関心も深められ、支援の輪を広げようとする願いが伝わりました。

一方、第2660地区の「END POLIO NOW チャリティハロウィンパーティー」では、地区内26のローターアクトクラブと、ロータリー学友会の共催で実施されました。

1歳半でポリオを発症し、下半身の麻痺とたたかいながら、車いすテニスなどで活躍するアスリート、大前千代子さんのインタビュー動画を紹介するなど、楽しみながらポリオへの理解を深めようとする工夫が感じられました。ローターアクトクラブと学友会のメンバーが知恵をしばり、資金集めから企画運営までを手がけたそうです。



今年、30歳の小島燎さんに、ローターアクトクラブや学友会のメンバーら、それぞれのイベントで、「ポリオのない世界」を目指す、若い力のたくましさを感じました。



Rotaract END POLIO NOW
 チャリティハロウィンパーティー

2023 10/22(日)
 10:00~16:00

END POLIO NOW

チャリティハロウィンパーティー

【Eventダイジェスト】

インタビュー動画公開!
 生後1年半でポリオによって下半身の自由を制限されながらも、20代ではアーチェリーと陸上競技で金メダルと銀メダルを獲得、40代では車いすテニスで複数大会ベスト4入りをした。
 ポリオにかかった人々の生活についての洞察を提供し、若い人たちにポリオ根絶の重要性を伝えます。

(Interviewee) 大前 千代子氏

ダンス披露!
 日本一3連覇を2度果たし、全国のダンス部の憧れの存在である同志社香里。新曲と学業あふれるメンバーで構成された活気溢れるチームは、ダンスの魅力を最大限に引き出します!

同志社香里中学校 ダンス部

HALLOWEEN

仮装大会参加者募集!
 スタート12:00~
 エントリーはこちらから! →

各地区、各クラブでも、様々なポリオ根絶に向けての奉仕活動を実施されたことでしょう。活動の大小にかかわらず、ロータリアン、ロータリーファミリーが、ともに手をたずさえ、熱意をもって取り組んでいくことが、最も大切だと思います。

日本人はなぜロータリーに惹かれたのか、そして今は何に惹かれるのか



第2地域 ロータリー財団地域コーディネーター 伊藤 靖祐(江南 RC)

1905年に生まれたロータリーが1920年の東京ロータリークラブ創設以来、日本人はなぜロータリーに惹かれたのか。職業の基盤に奉仕の概念を置く考え方は魅力的であったのではないのでしょうか。また、自治の精神にも惹かれたのでしょうか。お上に従っていればよかった時代から、近代化のためには自分で考え行動する必要があり、民主主義の考え方の広まりとともに、自立の気風に満ちたロータリーは日本の実業界のリーダーに受け入れられました。また、英語のやりとりが新鮮であったと推測できるだけでなく、世界の同じような立場の人たちが同じ理念で仲間となることも魅力であったのではないかと考えます。ロータリーを通じてグローバルに考えること、世界とつながることは現在よりはるかに魅力的だったはずです。

20世紀初めには日米ともに所得格差は非常に大きくごく一部の富が集中していたのが、ロータリー精神発展期である1920年代、1930年代にこの格差がリーダーの理想主義によって急速に狭まりました。しかし、アメリカでは黄金の1960年代が過ぎ、1970年代終わり頃から再び格差が新自由主義の名の下に大きく広がり始めました。日本も経済構造的にはアメリカの影響を受けていますが、所得格差の面では、まだ平等性が残っていました。このことと並行するように、アメリカのロータリーで盛んであった職業奉仕の理念が高潔性という言葉を残して下火となりましたが、日本では職業奉仕こそロータリーの看板という考え方が強く受け継がれています。しかし、今の国際ロータリーの考えはそうではありません。

それでは、今、日本人はロータリーの何に魅力を感じるのでしょうか。大きな魅力の一つが、ロータリー財団の活動だと思います。一人ではできないことでも“Together”すればできることが魅力です。ビジョン声明そのものです。ロータリー財団は戦略計画の財務と企画部門の役割を持ちます。イリノイ州の非営利法人という位置づけで、国際ロータリーとは別組織になっていますが、ロータリー財団ではシェアシステムによりDDF+WFのグローバル補助金を使い「より大きなインパクトをもたらす」(優先事項)ができるのです。ロータリー財団には、ポリオプラス、ロータリー平和センター、VTT(職業研修チーム)、ロータリー奨学生と魅力ある価値を地域に国に世界に届けることができるという大きな魅力があります。広報機能を持つRPIC、マーケティング機能を持つRCとともに、RRFCとしてロータリーの価値を高めロータリー財団のmomentを最大化しロータリーの魅力の創造に務めGrow Rotaryにつなげていきたいと思っています。

9月会員数・例会数報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数			
			2023.7.1	2023.9.30	増減	内女性
1	深 川	3	30	29	-1	2
	羽 幌	3	34	34	0	1
	留 萌	3	25	25	0	4
	小 計		89	88	-1	7
2	赤 平	3	19	19	0	2
	芦 別	3	26	25	-1	1
	砂 川	3	39	39	0	2
	滝 川	3	85	84	-1	6
	小 計		169	167	-2	11
	美 唄	3	19	19	0	1
3	江 別	4	34	36	2	1
	江 別 西	3	34	34	0	3
	岩 見 沢	4	87	92	5	1
	岩 見 沢 東	5	12	12	0	1
	栗 沢	3	16	16	0	0
	栗 山	3	24	24	0	4
	当 別	3	26	27	1	2
	小 計		252	260	8	13
4	札 幌	3	119	129	10	3
	札幌はまなす	3	18	21	3	2
	札 幌 北	4	37	37	0	6
	札幌モーニング	2	36	38	2	0
	札 幌 西	3	47	46	-1	8
	札幌西北	3	38	38	0	6
	札幌手稲	4	34	35	1	3
	小 計		329	344	15	28
5	札 幌 東	3	109	110	1	2
	札幌清田	2	11	11	0	3
	札幌幌南	4	59	60	1	4
	札幌真駒内	3	21	21	0	6
	札幌南	3	82	82	0	5
	札幌大通公園	2	12	13	1	3
	札幌ライラック	2	10	11	1	1
	新 札 幌	3	25	25	0	6
小 計		329	333	4	30	
6	岩 内	3	24	24	0	1
	倶 知 安	3	32	33	1	3
	小 樽	4	74	76	2	5
	小 樽 南	5	52	51	-1	3
	小 樽 銭 函	3	11	11	0	1
	蘭 越	3	9	9	0	0
	余 市	4	38	38	0	3
	小 計		240	242	2	16

クラブ数	69
期首会員数	2,361人
当月末会員数(女性)	2,410人(188人)
増加会員数	50人

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数			
			2023.7.1	2023.9.30	増減	内女性
7	千 歳	3	74	75	1	12
	千歳セントラル	3	44	42	-2	10
	恵 庭	4	45	46	1	3
	北 広 島	3	15	16	1	1
	長 沼	3	15	15	0	3
	由 仁	2	7	7	0	0
	小 計		200	201	1	29
8	え り も	2	16	17	1	1
	三 石	3	11	11	0	0
	様 似	3	12	12	0	2
	静 内	3	59	59	0	4
	浦 河	3	16	20	4	2
	小 計		114	119	5	9
9	伊 達	3	59	59	0	2
	室 蘭	3	29	32	3	2
	室 蘭 東	4	26	29	3	2
	室 蘭 北	3	49	49	0	2
	登 別	4	25	25	0	2
	洞 爺 湖	2	10	10	0	1
小 計		198	204	6	11	
10	函 館 館	4	63	71	8	3
	函 館 亀 田	3	30	32	2	3
	森	2	35	35	0	1
	七 飯	4	14	14	0	0
	長 万 部	3	9	9	0	0
	函館セントラル	4	22	22	0	2
小 計		173	183	10	9	
11	江 差	2	9	9	0	0
	函館五稜郭	4	56	55	-1	1
	函 館 東	3	35	35	0	7
	函 館 北	1	11	11	0	1
	北 斗	4	11	12	1	0
	小 計		122	122	0	9
12	白 老	2	29	29	0	3
	苫 小 牧	4	59	59	0	3
	苫小牧東	4	32	33	1	8
	苫小牧北	3	26	26	0	2
	小 計		146	147	1	16
合 計		2,361	2,410	49	188	

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数16名(内女性会員0名)を含む

※札幌西北RCには札幌西北ひまわりロータリー衛星クラブの会員数9名(内女性会員3名)を含む

※函館五稜郭RCには五稜郭すずらんロータリー衛星クラブの会員数7名(内女性会員0名)を含む

地区カレンダー11・12月

11月 ローターリー財団月間	
1 (水)	
2 (木)	
3 (金)	文化の日
4 (土)	
5 (日)	
6 (月)	
7 (火)	
8 (水)	公式訪問(札幌RC)
9 (木)	公式訪問(江別RC)
10 (金)	公式訪問(小樽南RC)
11 (土)	森RC創立60周年記念式典(森)
12 (日)	
13 (月)	
14 (火)	
15 (水)	
16 (木)	
17 (金)	
18 (土)	
19 (日)	ロータリー財団地域セミナー(神戸)
20 (月)	第2回ガバナー会(神戸) 第2回ガバナーエレクト研修セミナー(神戸) 第1回ガバナーノミニー研修セミナー(神戸)
21 (火)	ロータリー研究会(神戸)
22 (水)	ロータリー研究会(神戸)
23 (木)	勤労感謝の日
24 (金)	
25 (土)	
26 (日)	RLIセミナー パートII
27 (月)	
28 (火)	
29 (水)	
30 (木)	

12月 疾病予防と治療月間	
1 (金)	
2 (土)	
3 (日)	
4 (月)	
5 (火)	
6 (水)	
7 (木)	
8 (金)	
9 (土)	次期ガバナー補佐会議(札幌)
10 (日)	2025学年度米山奨学生選考試験(札幌)
11 (月)	
12 (火)	
13 (水)	
14 (木)	
15 (金)	
16 (土)	
17 (日)	
18 (月)	
19 (火)	
20 (水)	
21 (木)	
22 (金)	
23 (土)	
24 (日)	
25 (月)	
26 (火)	
27 (水)	
28 (木)	
29 (金)	
30 (土)	
31 (日)	

2026-2027年度ガバナーノミニー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 松浦 光紀

地区ガバナー指名委員長 福井 敬悟

2026-2027年度地区ガバナーノミニー候補者として適格な会員が在籍しており、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛に指定の書式にてご推薦ください。（書式はガバナー事務所にお問い合わせください）

なお、地区ガバナーノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第16.010.節～第16.020.節の資格条件に適していることを要します。

[参考] 国際ロータリー細則第12条（ガバナーの指名と選挙）
国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定
（1998-1999年度地区年次大会決議第8号）

ガバナー事務所からお願い

1. クラブの例会・会員数報告について

毎月の最終例会から15日以内にガバナー事務所へFAXかメールにて提出するようお願い致します。

2. 変更等のご報告について

新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。新しく会員が入会された時は写真を同封の上、氏名、入会日、職業分類をお知らせ下さい。

また、会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、お写真を至急ご報告くださいますようお願い致します。

3. クラブの移動例会等について

地区ホームページにフォームがありますので、アクセスしてご連絡下さい。地区ホームページ⇒クラブ情報⇒例会変更フォームの順でアクセスできます。（ホームページにアクセスが難しい場合はFAX、メールでお送り下さい）

4. 各月ごとのクラブ会報について

当該月の最終例会終了後、まとめて毎月ご送付下さい。

5. ガバナー月信への原稿寄稿について

特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400字前後に写真1～2枚をご同封願えればと考えています。原稿締切り日は毎月5日です。（メールでのご連絡にご協力ください）

ガバナー事務所

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階

TEL(011)207-2510 / FAX(011)207-2512

E-mail: rid2510@pxva.ne.jp 執務時間: 午前10時～午後5時30分(土・日・祝日休み)

最新ロータリーレートは地区HPをご覧ください

ガバナー事務局だより

地区大会、公式訪問と順調に主要カレンダーが終了している今日この頃です。北海道の長い冬がまさに目前に迫っている11月です。各クラブ会長、幹事の皆さまもスタートダッシュから中盤に差し掛かり各種奉仕事業に尽力されていると思います。

ガバナー事務所スタッフは、地区大会の残務処理、来年1月ガバナー補佐会議に向けて準備中となっております。まだ残り7ヶ月以上が残っております。今後ともご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

地区代表幹事 斎藤 仁

編集後記

この度、ガバナー月信の第5号を皆様にお届けすることができ、心から感謝申し上げます。松浦ガバナーの年度が始まってから早いもので5ヶ月が経過しました。この期間、松浦ガバナーによる各クラブへの公式訪問が無事に全て終了しました。

私たちは、松浦ガバナーに同行し、様々な地域のクラブを訪れる機会に恵まれました。それぞれのクラブが持つ独自の特徴や運営の工夫を目の当たりにし、多くの学びを得ることができました。各クラブの熱意と情熱は、私たちにとって大きな刺激となり、今後の活動に活かしていく重要な財産です。

これからも、ガバナー月信を通じて、皆様に有益な情報をお届けしてまいります。今後とも、ご愛読いただきますようお願い申し上げます。

ガバナー月信委員会 中山仁史

表紙の解説

色内銀行街

色内銀行街は、かつての繁栄を今に伝える金融機関の建物が集中している地域で、歴史的建造物としての価値が高いです。写真には、旧手宮線、旧日本銀行小樽支店、旧三井銀行小樽支店、旧第一銀行小樽支店、旧北海道銀行本店、旧北海道拓殖銀行小樽支店、旧三菱銀行小樽支店など、多くの重要な建築物が写っています。

これらの建物は、現在では美術館やレストランなどに活用されており、地域の文化と歴史を伝える重要な役割を果たしています。訪れる観光客には、これらの建物の豪華な外観や内装、そしてそれらが持つ歴史的背景が魅力的に映ることでしょう。



写真:© 中山 仁史 / K2.

